

# Technics®

## ステレオパワーアンプ 取扱説明書

品番 SE-A1010



上手に使って上手に節電

### 保証書別添付

このたびは、ステレオパワーアンプをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。



この取扱説明書の印刷には、植物性大豆インキを使用しています。

RQT5005-1S

## 準備

安全上のご注意 ..... 2  
 接続 ..... 4  
 各部のなまえ ..... 7

## 操作

操作のしかた ..... 8  
 パワーメーターの照明を  
 入/切するには ..... 8  
 ヘッドホンで聞くには ..... 8

## ご参考

故障かな!?. ..... 9  
 お手入れ ..... 9  
 保証とアフターサービス .. 10  
 主な仕様 ..... 裏表紙

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



### 警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

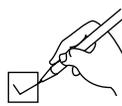


このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



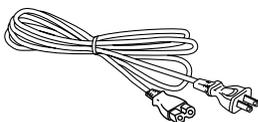
このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## 付属品

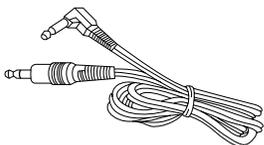


最初に  
付属品を確かめて  
ください。

- 電源コード ..... 1本  
(SJAD7)



- 電源連動用  
リモートケーブル .. 1本  
(SJP2257T)



付属品の買い替えは、お買い上げの販売店にご相談ください。かつこ内は買い替え時の品番です。

### お願い

付属の電源コードは本機専用です。他の機器に使用しないでください。

## 警告

### ご使用について

機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり濡らしたりしない



- ショートや発熱により火災や感電の原因になります。
- 機器の上に液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

### 分解、改造をしない



分解禁止

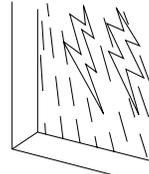
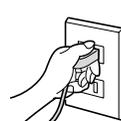
- 内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご相談ください。

### 雷について

雷が鳴ったら、機器や電源プラグに触れない



接触禁止



- 感電の恐れがあります。

### もし異常が起こったら

以下のようなときは電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

- 機器内部に金属や水、異物が入ったとき
- 煙や異臭、異音が出たり、落下、破損したとき

- そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 販売店にご相談ください。

## 警告

### 電源コードについて

#### 電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。



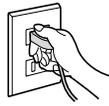
- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

#### 電源プラグのほこり等は定期的にとる



- プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

#### 電源プラグは根元まで確実に差し込む



- 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

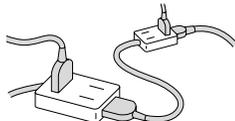
#### ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない



- 感電の原因になります。

ぬれ手禁止

#### コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

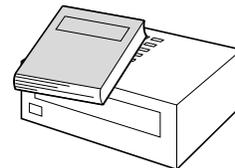


- たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

## 注意

### 設置・接続について

#### 放熱を妨げない



- 内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

#### 以下のことを守り正しく設置する

- 不安定な場所に置かない
- 上に大きなもの重いものを載せない



- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

#### 油煙や湯気の当たるところや湿気やほこりの多いところに置かない



- 電気や油が水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

## 注意

### ご使用について

#### コードを接続した状態で移動しない



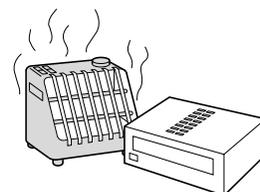
- 接続した状態で移動させようとする、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
- また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

#### ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない



- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

#### 異常に温度が高くなるところに置かない



- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

### お願い

- ・接続時には、各機器の電源を切ってください。
- ・本機の上に他の機器を載せないでください。  
SU-C1010 を載せると熱のためバッテリー寿命が短くなる場合があります。またカセットデッキやCD、MD プレーヤーなどを載せると演奏ソフトを損傷する恐れがあります。

### コントロールアンプ(別売り)の接続

#### ステレオピンコード(別売り)

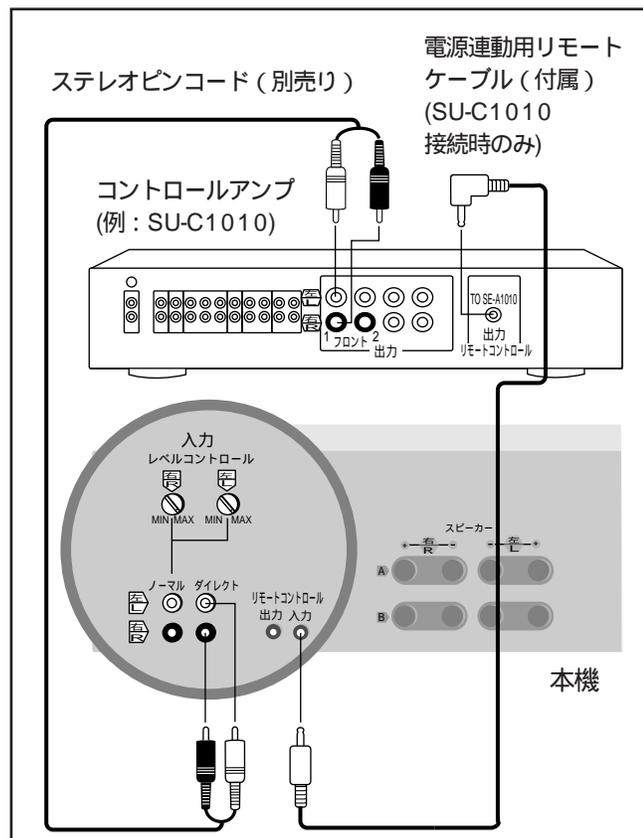


#### 「入力」端子

ダイレクト、ノーマルのどちらかを使用します。  
ダイレクト：通常はこちらへ接続してください。  
入力信号がレベルコントロール回路を通りませんので、よりクリアな音質になります。  
ノーマル：レベルコントロール(L/R 独立)を使って入力信号レベルを調整できます。部屋の音響特性に合わせたバランス調整や、コントロールアンプで微妙な音量調節が難しい場合などにご利用ください。  
レベルコントロールは MAX 位置を基本として、そこから下げる方法で調整してください。

### お願い

ダイレクト端子とノーマル端子は同時に使用しないでください。



### スピーカー(別売り)の接続

本機のプラス (+) とスピーカーのプラス (+)、(-) と (-) を合わせて接続してください。

パナナ (4 mm) プラグをお使いの場合は、端子つまみを完全に閉めた状態で正面の穴 (a) から差し込んでください。

### お願い

スピーカーコードの (+) (-) はショートさせないようにしてください。

#### 「B」端子

2 組目のスピーカーを接続できます。

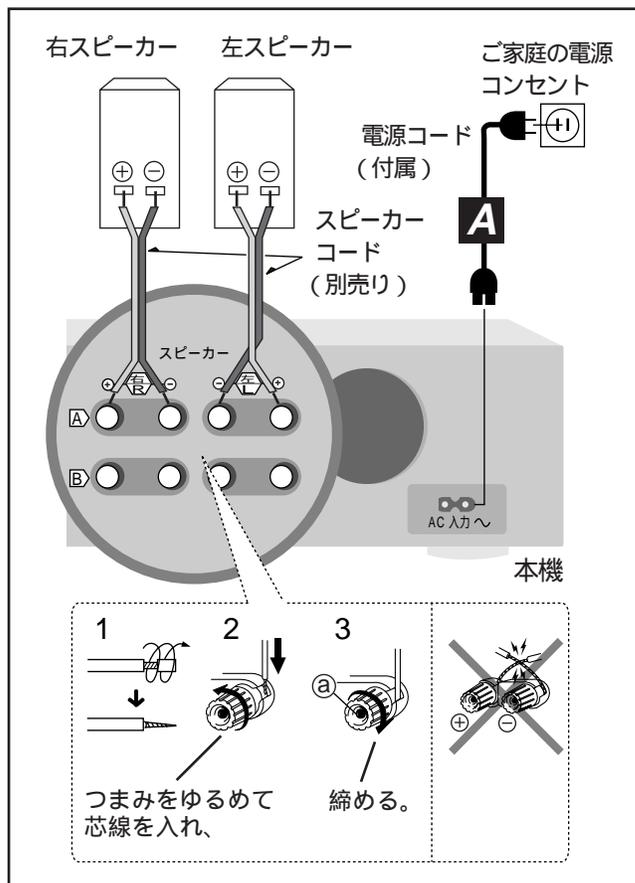
バイワイヤリングのスピーカー (入力端子が高域と低域に分かれたタイプ) をお持ちの場合は、「A」端子を左右スピーカーの高域側、「B」端子を低域側 (あるいはその逆) に接続することもできます。(スピーカーの説明書をご参照ください。)

#### スピーカーインピーダンス

次のインピーダンスのスピーカーをご使用ください。

「A」か「B」を単独で使用するとき: 4 ~ 16 Ω

「A」と「B」を同時に使用するとき: 8 ~ 16 Ω



### 電源コードの接続

A

すべての接続の最後に接続してください。

マルチアンプシステム

コントロールアンプ SU-C1010 と、3 台または 2 台の本機を使って、色々な再生システムを組むことができます。

本機を 3 台使うと：DVD の 6 チャンネル再生などが行えます。

本機を 2 台使うと：高低の音量バランス調整を可能にしたり、LR チャンネルを分離して定位のよいサウンドを得ることなどができます。

**1** 電源連動用リモートケーブル（付属）を図のように接続する。

図は、本機を 3 台組み合わせる場合を表わしています。（2 台のときは ② の接続は不要です。）SU-C1010 からマルチアンプシステム全体の電源を操作できるようになります。

**2** 再生システムに応じて、ステレオピンコードやスピーカーなどを接続する。

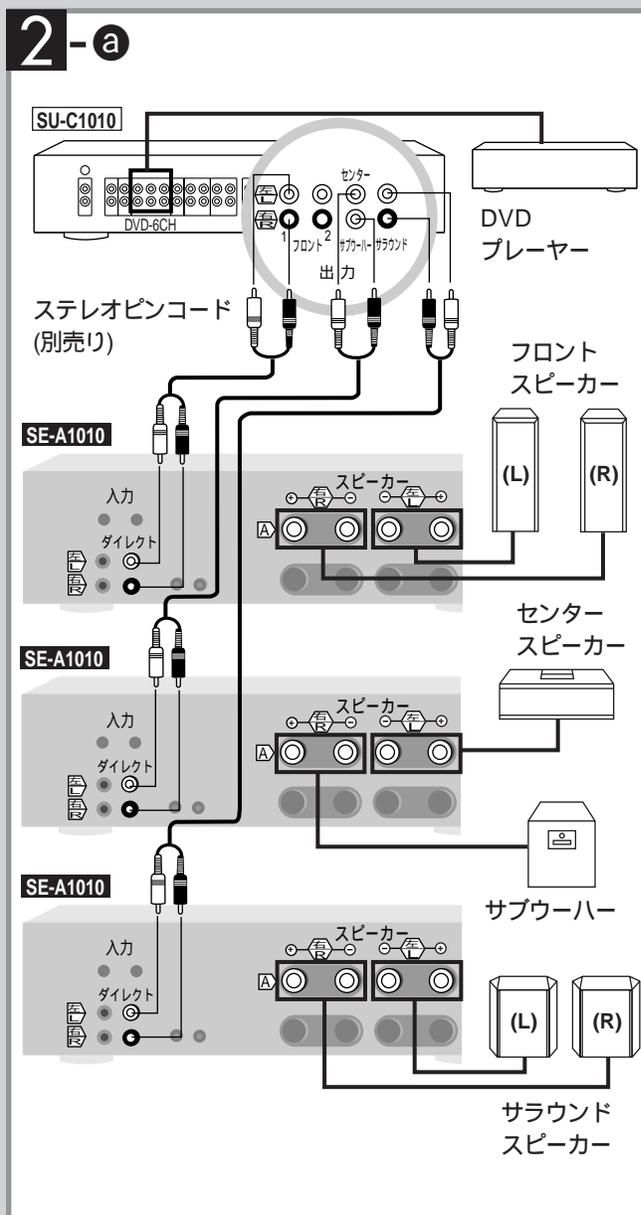
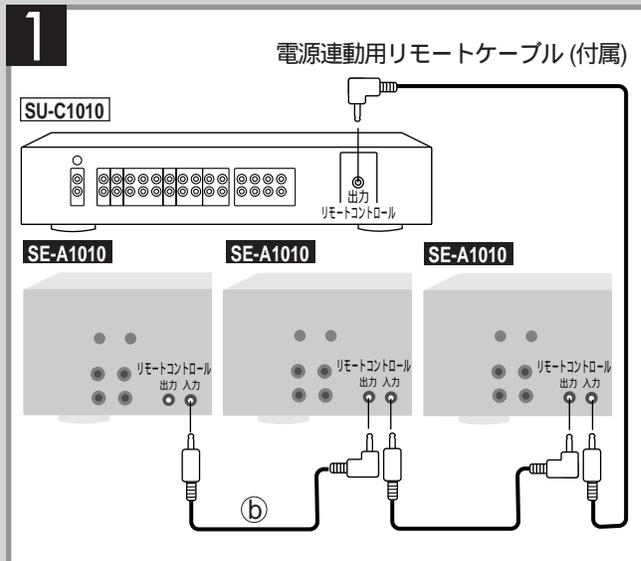
ここでは接続例として 3 種類の方法を記載しています。（各種ケーブルやスピーカーなどはすべて別売りです。）

例 1：2-a

DVD の 6 チャンネル再生を行うには

本機 3 台を、それぞれ 1) フロントスピーカー用、2) センタースピーカーとサブウーハー用、3) サラウンドスピーカー用として使用します。（DVD プレーヤーの接続については、SU-C1010 の説明書をご覧ください。）

(次ページへつづく)



例 2 : 2-B

高音域と低音域の音量バランスを調整するには

本機 2 台をそれぞれ、バイワイヤリングスピーカーの高音域側 (HF) と低音域側 (LF) に分けて接続します。

コントロールアンプからの信号を本機のノーマル端子に入力させ、レベルコントロールを使って信号レベルを調整します。

レベルコントロールは MAX (最大) の位置を基本とし、そこから下げていくように調整してください。

図は、高音域側のレベルを下げることで両域のバランスを調整する場合の接続方法を表しています。本機のレベルコントロールは L/R 別々に調整できますので、必要に応じて低音域側もノーマル端子に接続してください。

例 3 : 2-C

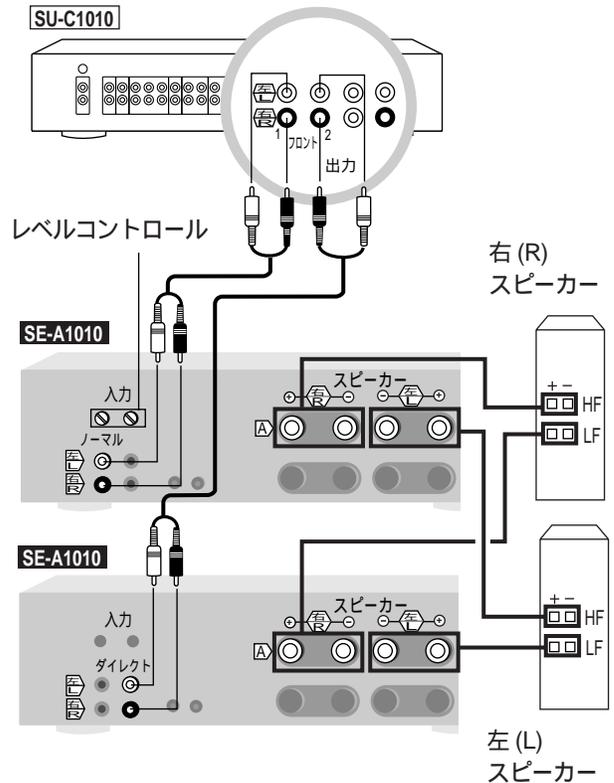
本機をモノラルアンプとして使うには

本機 2 台をそれぞれ、L チャンネル用、R チャンネル用に分けて使用します。

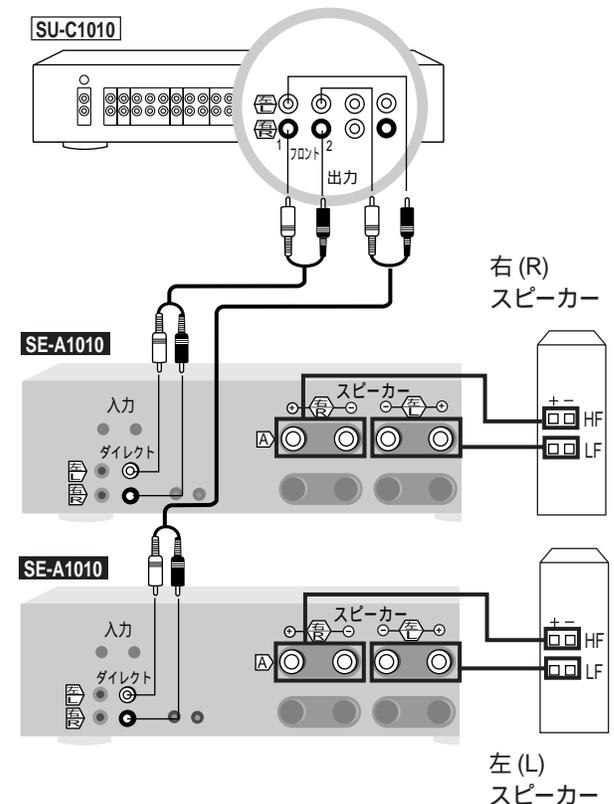
左右の分離が良くなり、定位感を向上させることができます。

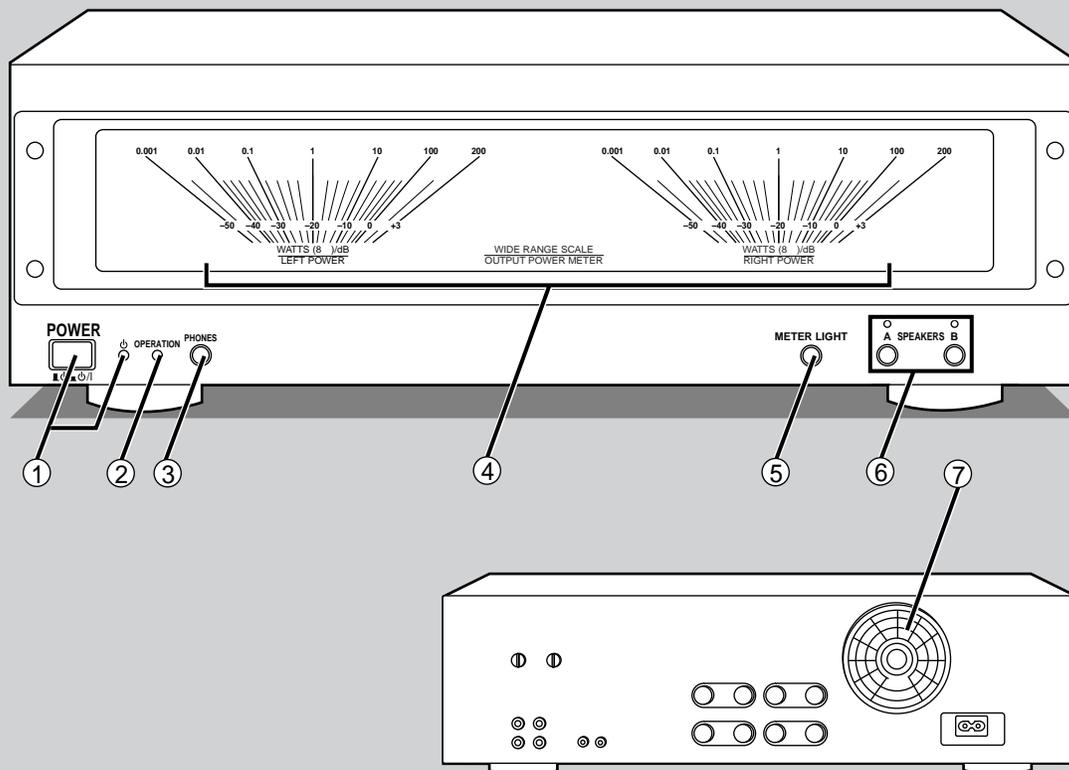
図は、バイワイヤリングスピーカーを使った場合の接続例です。

2-B



2-C





① <sup>パワ</sup> POWER (電源) ボタン / <sup>ランプ</sup> (スタンバイ) ランプ

- : 電源切り状態
- : 電源入り状態

テクニクスのコントロールアンプ SU-C1010 と接続している場合は

電源入 (■) の位置にしておくと、SU-C1010 の電源ボタンで本機も同時に切 / 入できます。この方法で本機の電源を切ったときのみランプが点灯します。

○ (スタンバイ) とは :

電源を切った後も微量の電力を消費していることを表わしています。

② <sup>オペレーション</sup> OPERATION (動作確認) ランプ

本機が正常に動作していることを示します。

③ <sup>ホーンズ</sup> PHONES (ヘッドホン) 端子

④ 出力パワーメーター (L チャンネル、R チャンネル)

本機の出力量 (W) を示すメーターです。インピーダンスが 8 Ω のスピーカーを接続しているときはメーターの指示値通りです。16 Ω のスピーカーを接続しているときは指示値の 2 分の 1、4 Ω のスピーカーを接続しているときは 2 倍の数値が実際の出力レベルになります。

$$\text{実際の出力量} = \text{メーター指示値} \times \frac{8 \Omega}{\text{スピーカーのインピーダンス} (\Omega)}$$

⑤ <sup>メーターライト</sup> METER LIGHT ボタン

⑥ <sup>スピーカース</sup> SPEAKERS 選択ボタン

⑦ クーリングファン

出力が大きいとき、回って内部の熱を放出します。

長期間使用しないときは節電のため電源を切り、電源コードをコンセントから抜いておくことをおすすめします。  
[POWER] ボタンで電源を切った状態でも、約 1 W の電力を消費しています。

# 操作のしかた

## はじめに

1. コントロールアンプの音量つまみを MIN (最小) の位置にする。
2. コントロールアンプの電源を入れる。

### 1 [POWER] を押す。

約 4 秒後に OPERATION ランプが点灯します。

#### SU-C1010 と接続している場合

本機の [POWER] ボタンを押し込んだ状態にしておくと、SU-C1010 の [POWER] ボタン (またはリモコン) で本機も同時に入 / 切できます。本機を 2 台、3 台接続している場合も同様です。(電源連動用リモートケーブル接続時のみ)

### 2 SPEAKERS [A] または [B] を押して、使用するスピーカーシステムを選ぶ。

選んだ方のランプが点灯します。A、B とも使用する場合は両方のランプを点灯させてください。

### 3 CD などを演奏し、コントロールアンプで音量を調節する。

本機のパワーメーターを見ながら、過大出力にならないように調節してください。

## 演奏を楽しんだ後は

1. コントロールアンプの音量つまみを最小に戻す。
2. SU-C1010 と接続している場合  
SU-C1010 の [POWER] ボタンを押して両アンプの電源を切る。  
その他のコントロールアンプと接続している場合  
まず本機の電源を切り、次にコントロールアンプの電源を切る。

## お知らせ

パワーメーターの照明が入の状態電源を切った場合、しばらくしてからカチッという小さな音がします。これは内部メカニズムの動作によるもので、故障ではありません。

### パワーメーターの照明を入/切するには **A**

[METER LIGHT] を押す。

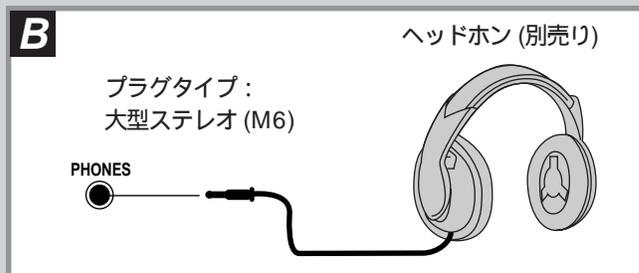
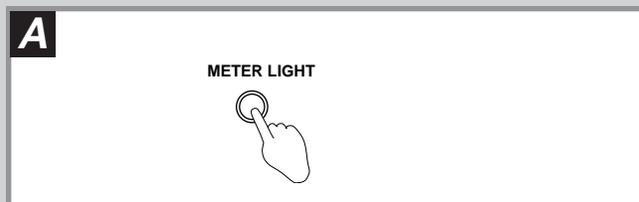
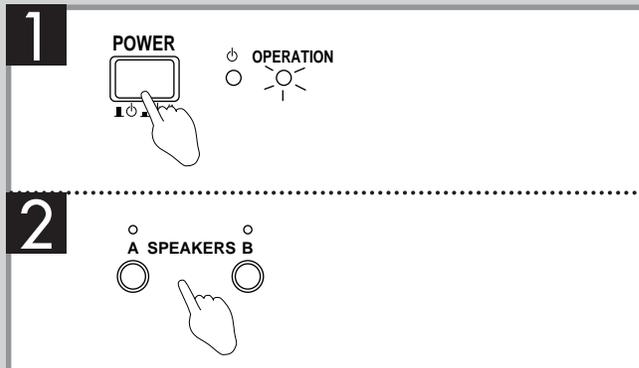
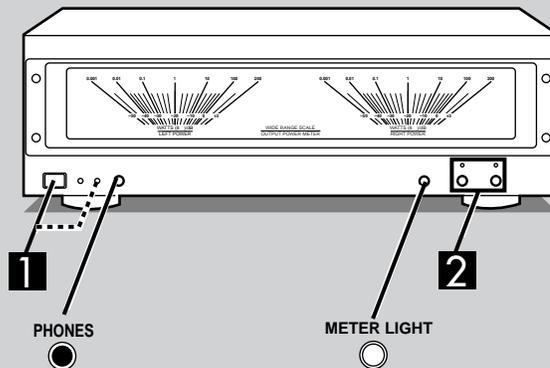
### ヘッドホンで聞くには **B**

コントロールアンプの音量を絞ってから、ヘッドホンに接続する。

スピーカーからの音が不要な場合は、SPEAKERS [A] または [B] を押してランプを消灯させてください。

#### お願い

耳を刺激するような大きな音で長時間聞くことは避けてください。



# 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは	ここをご確認ください	処置	参照ページ
電源が入らない。	電源プラグがはずれていませんか。	確実に差し込む。	4
電源を入れ、ソースの演奏を始めても音がでない。	SPEAKERS ランプ (A, B) が消灯していませんか。	SPEAKERS ボタンを押してランプを点灯させる。	8
	スピーカーやコントロールアンプなどと正しく接続されていますか。	正しく接続する。	4、5、6
ステレオのとき、各楽器の位置が定まらない。	片方のスピーカーコードを +、- 逆に接続していませんか。	正しく接続する。	4
左右の音が逆になる。	スピーカーコードを左右逆に接続していませんか。 コントロールアンプの接続コードを左右逆に接続していませんか。		
演奏中にブーンという低い音 (ハム音またはバズ音) が入る。	接続コードの近くに蛍光灯などの電気器具や、その電源コードがありませんか。	電気器具や、電源コードをできるだけ離してみる。	-
音が出ない。	OPERATION ランプが消灯していませんか。(消灯しているときは、スピーカーコードのショートや、出力に直流電圧が発生したなどの原因により、本機の保護回路が働いています。)	まず電源を切り、各機器 (特にスピーカー) の接続部でショートしていれば正しく接続し直し、電源をいれる。	-

## お手入れ

柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤 (中性) を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

### 音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット  
シンボルマーク

## 修理・お取り扱い・お手入れ

などのご相談は・・・  
まず、お買い上げの販売店へ  
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は・・・

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

### 保証書 (別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

### 修理を依頼される時

9 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は  
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは  
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。  
ただし、ステレオパワーアンプ の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後 8 年です。  
注) 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ● 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

**技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。

**出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル/パナソニック

お客様ご相談センター

パナは 365日  
0120-878-365

フリーダイヤル (料金無料)

365日 / 受付9時～20時

### International Customer Care Center

ナショナル/パナソニック 海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品 (輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品) についてのご相談は

TOKYO ☎ (03)3256-5444

OSAKA ☎ (06)6645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0199

# ナショナル/パナソニック 修理ご相談窓口

## 北海道地区

札幌 ☎(011)894-1251  
札幌市厚別区厚別南  
2丁目17-7

旭川 ☎(0166)31-6151  
旭川市2条通2丁目  
左1号

帯広 ☎(0155)33-8477  
帯広市西19条南  
1丁目7-11

函館 ☎(0138)48-6631  
函館市西桔梗589番地  
241(函館流通卸  
センター内)

## 近畿地区

滋賀 ☎(077)582-5021  
守山市勝部町6丁目  
2-1

京都 ☎(075)672-9636  
京都市南区  
上鳥羽石橋町20-1

大阪 ☎(06)6359-6225  
大阪市北区本庄西  
1丁目1-7

奈良 ☎(0743)59-2770  
大和郡山市椎木町  
404-2

和歌山 ☎(0734)75-1311  
和歌山市中島499-1

兵庫 ☎(078)272-6645  
神戸市中央区  
琴ノ緒町3丁目2-6

## 東北地区

青森 ☎(0177)39-9712  
青森市大字ハッ役  
字矢作1-37

秋田 ☎(018)826-1600  
秋田市御所野湯本  
2丁目1-2

岩手 ☎(019)639-5120  
盛岡市羽場13地割  
30-3

宮城 ☎(022)375-2512  
仙台市泉区市名坂  
字清水端59-2

山形 ☎(023)641-8100  
山形市流通センター  
3丁目12-2

福島 ☎(0243)34-1301  
福島県安達郡本宮町  
字南ノ内65

## 中国地区

鳥取 ☎(0857)26-9695  
鳥取市安長295-1

米子 ☎(0859)34-2129  
米子市米原4丁目  
2-33

松江 ☎(0852)23-1128  
松江市西津田2丁目  
10-19

出雲 ☎(0853)21-3133  
出雲市渡橋町416

浜田 ☎(0855)22-6629  
浜田市下府町  
327-93

岡山 ☎(086)292-1162  
岡山県都窪郡早島町  
矢尾807

広島 ☎(082)295-5011  
広島市西区南観音  
8丁目13-20

山口 ☎(0839)86-4050  
山口市鑄銭司  
字鑄銭司団地北  
447-23

## 首都圏地区

栃木 ☎(028)632-8450  
宇都宮市中央1丁目  
8-13

群馬 ☎(027)352-1217  
高崎市萩原町沖中  
205-18

水戸 ☎(029)225-0119  
水戸市柳河町309-2

つくば ☎(0298)64-8090  
つくば市花畑2丁目  
8-1

埼玉 ☎(048)728-8960  
桶川市赤堀2丁目4-2

千葉 ☎(043)208-6011  
千葉市中央区  
星久喜町172

船橋 ☎(047)334-5111  
船橋市本中山6丁目  
11-7

柏 ☎(0471)63-8905  
柏市北柏1丁目6-6

東京 ☎(03)5477-9780  
東京都世田谷区宮坂  
2丁目26-17

山梨 ☎(0552)22-5171  
甲府市下飯田2丁目  
1-27

神奈川 ☎(045)847-9720  
横浜市港南区日野  
5丁目3-16

新潟 ☎(025)286-7725  
新潟市東明1丁目  
8-14

## 四国地区

香川 ☎(087)868-9477  
高松市勅使町152-2

徳島 ☎(0886)98-1125  
徳島県板野郡北島町  
鯛浜字かや108

高知 ☎(0888)66-3142  
南国市岡豊町中島  
331-1

愛媛 ☎(089)971-2144  
松山市土居田町  
750-2

## 九州地区

福岡 ☎(092)593-9036  
春日市春日公園  
3丁目48

佐賀 ☎(0952)26-9151  
佐賀市本庄町  
大字本庄896-2

長崎 ☎(095)830-1658  
長崎市東町1949-1

大分 ☎(097)556-3815  
大分市萩原4丁目  
8-35

宮崎 ☎(0985)85-6530  
宮崎県宮崎郡清武町  
下加納366-2

熊本 ☎(096)367-6067  
熊本市健軍本町12-3

天草 ☎(0969)22-3125  
本渡市港町18-11

鹿児島 ☎(099)250-5657  
鹿児島市与次郎  
1丁目5-33

大島 ☎(0997)53-5101  
名瀬市矢之脇町  
10-5

## 中部地区

石川 ☎(076)294-2683  
石川県石川郡野々市町  
稲荷3丁目80

富山 ☎(0764)32-8705  
富山市寺島1298

福井 ☎(0776)54-5606  
福井市開発4丁目112

長野 ☎(0263)58-0073  
松本市大字笹賀  
7600-7

静岡 ☎(054)287-9000  
静岡市西島765

名古屋 ☎(052)819-0225  
名古屋市瑞穂区  
塩入町8-10

岡崎 ☎(0564)55-5719  
岡崎市岡町南久保28

岐阜 ☎(058)323-6010  
岐阜県本巣郡北方町  
高屋太子2丁目30

高山 ☎(0577)33-0613  
高山市花岡町3丁目82

三重 ☎(059)255-1380  
久居市森町字北谷  
1920-3

## 沖縄地区

沖縄 ☎(098)877-1207  
浦添市城間4丁目23-11

11参考

# 主な仕様

定格出力	70 W+70 W (20 Hz~20 kHz, 0.015%, 8 ) 80 W+80 W (20 Hz~20 kHz, 0.02%, 6 ) 100 W+100 W (1 kHz, 0.05%, 4 )	信号対雑音比 ダイレクト	98 dB (EIAJ) 115 dB (IHF '66)
定格ひずみ率	0.015% (20 Hz~20 kHz, 出力, 70 W/ 8 ) 0.02% (20 Hz~20 kHz, 出力, 80 W/ 6 )	ダンピングファクター 負荷インピーダンス	70 (8 ) A または B A と B
全高調波ひずみ率	0.015% (20 Hz~20 kHz, 定格出力 -3 dB, 8 )	総合	
周波数特性	ノーマル 5 Hz~100 kHz (+0 dB, -3 dB) 20 Hz~20 kHz (+0 dB, -0.5 dB) (入力レベルコントロール MAX 時)	電源	AC 100 V, 50/60 Hz
	ダイレクト 5 Hz~100 kHz (+0 dB, -3 dB) 20 Hz~20 kHz (+0 dB, -0.5 dB)	消費電力	210 W
入力感度/入力インピーダンス	ノーマル 1 V/20 k (入力レベルコントロール MAX 時)	寸法 (幅×高さ×奥行き)	430×158×344 mm
	ダイレクト 1 V/20 k	質量	10.3 kg

「POWER」ボタン「⏻ (スタンバイ)」時の消費電力 1 W

注)1. この仕様は、性能向上のため変更することがあります。  
2. 全高調波ひずみ率は、スペクトラムアナライザーによる 10 次高調波までの総和です。

## 愛情点検

長年ご使用の「ステレオパワーアンプ」の点検を!



このような症状はありますか

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 音が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状の時は使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です。)

販売店名	☎ ( ) -	お買い上げ日	年 月 日
お客様 ご相談窓口	☎ ( ) -	品番	SE-A1010

松下電器産業株式会社 オーディオ事業部

〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号

RQT5005-1S

H0699SG2069